



取り扱い説明書ダウンロード

品質保証書付



ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 本書は大切に保管してください。
- 本製品を他のお客様にお譲りになる際には、必ず本書もあわせてお渡してください。
- この製品は、犬、猫専用ペットカートです。
- 望ましい連続使用時間：1時間以内
- 使用できるペットの条件：2匹以下、合計体重15kg以下
- ご使用中は、つねにペットおよび周囲の安全にご配慮いただき、公共のルールとマナーを守って、正しくご使用いただけますようお願いいたします。

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

ペットカートの標準使用期間

- ペットカートの「標準使用期間」は「新規購入後5年」です。標準使用期間を経過した場合、部品の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。不測の事態に備えてご使用をお控えください。
- 新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート（領収書）と取扱説明書を必ず保管してください。
 - 標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります。この期間の品質を保証するものではありません。品質保証書に記載している「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
 - 標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
 - 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

品質保証書 ペットカート	
本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマプラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	
保証規定	<ol style="list-style-type: none"> 1 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。 2 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合は無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマプラザにお呼びください。 3 保証期間内でも次のようなものは有料修理となります。 <ol style="list-style-type: none"> (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。 (b) カーなど、織製品の傷やゆがみ。 (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。 (d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。 (e) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字が書き換えられた場合。 (f) 本書のご提示がない場合。 (g) 一歩以外で、業務用などに使用された場合。 (h) 有料修理の場合に要する発送運賃。 (i) 車輪の自然劣化。 (j) お客様が紛失された部品。 4 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしません。 5 製造中または製品の修理は必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
製品名	コムペット ミリミリ (後継品として販売されています)
お名前	TEL
お住まいの住所	TEL
販売店	TEL
販売店住所	
修理メモ	

コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマプラザにて対応いたします。
 コンシューマプラザ (Customer Service Center)
 〒939-0025 埼玉県さいたま市若槻区新田27-1
 受付時間：9:30～17:00（土日祝日、年末年始を除く）
 電話受付（各店舗共通）窓口 商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 部品販売 / 各種ご相談 / その他
 TEL (048) 797-1004 FAX (048) 798-6109

196146000 24.10

安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、ペットおよびご使用者の安全が重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、ペットおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が死亡または重傷を負う可能性があります。
注意	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が傷害を負ったり物的損害の可能性があります。
お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。	
警告 / 注意	警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。
禁止	禁止行為であることを告げるものです。
フタ	補足説明

- お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。
- | | |
|----|------------------------------|
| 警告 | 警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。 |
| 禁止 | 禁止行為であることを告げるものです。 |
| フタ | 補足説明 |

- 警告
- ペットに異変を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
 - 車の中や暖房器具の近くなどの温度が高くなるのが想定される場所にペットを入れたまま放置しないでください。
 - 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。
 - 破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社コンシューマプラザにご連絡ください。
- 注意
- ペットを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的外の使用では破損などのおそれがあります。
 - ペットカートに大人が乗りかかると、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
 - ペットカートを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
 - 坂道の走行では、不安定なため転倒するおそれがあります。速度を落とし、十分注意して走行してください。
 - 出荷時に取り付けられている部品および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 車体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。車体の破損の原因となります。
 - 無理な段差乗り越えは、前輪に衝撃が加わり、ペットカートが転倒するおそれがあります。また、破損・故障の原因となります。縁石などの段差を乗り越える場合は、わずかな段差でも速度を落とし、後脚ステーに足をかけてハンドルを手前へ引き、必ず前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。
 - 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。

点検とアフターサービスについて

- ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやカバーおよびベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマプラザにご連絡ください。そのまま使用すると、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚側に貼ってあるシールをご覧ください。製品名・ロットNo.をお知らせください。
- 締結部品のゆるみ、部品の欠損および動作不良などの異常がないか適時点検してください。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お手持の際に取はずし部品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取はずしたままですと思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本製品の修理 / 部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上はほぼ変わりありません。

保管のしかた

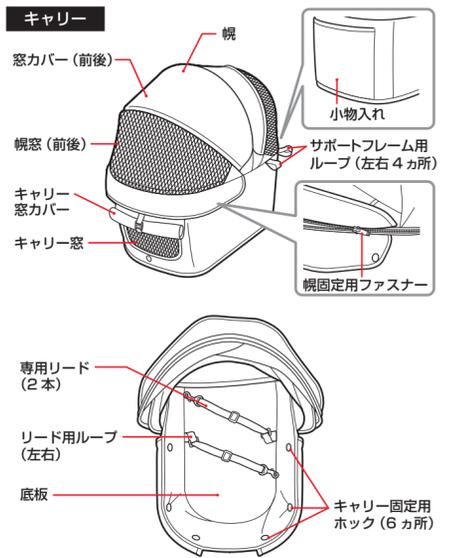
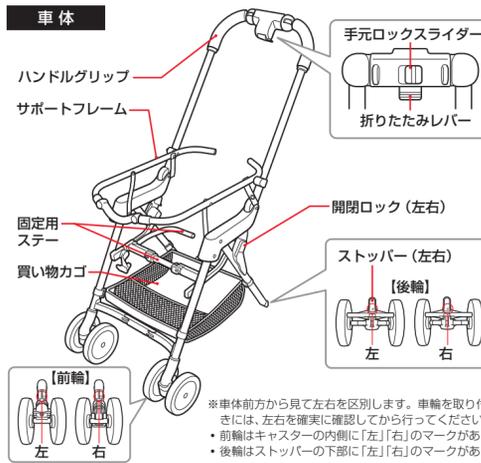
直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- 車体やキャリーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- 車体を立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。車体が動き出し転倒するおそれがあります。
- 車体を覆かせて保管する場合は、横向きに覆かせたりしないでください。故障や変形の原因となります。

各部の名前

箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。

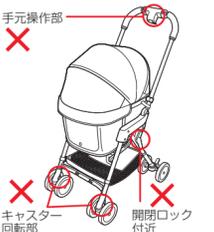
- 車体・キャリー・後車輪(2個)※後輪を取り付けてからご使用ください。
- 取扱説明書(本書)



日常のお手入れ

- 縫製製品の洗濯について
- キャリー、幌、買い物カゴの洗濯
 - 水、またはぬるま湯にて手洗いしてください。
 - きつても洗いはしないでください。
 - 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
 - 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
 - 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて陰干ししてください。
 - 乾燥機の使用やドラッグリーニングはできません。
 - 専用リードの洗濯
 - 専用リードは液中につけず、水、またはぬるま湯の洗剤をつけたブラシやスポンジを使用して汚れをふき取ってください。
 - 洗剤を使用して、汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。
 - 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。
 - 製品の特性上若干色あせすることがあります。
 - ※ 保管状態により、カビが発生する可能性があります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

- 注油について
- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず、潤滑油(シリコン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
 - 右に示す部分には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



廃棄方法について

お住まいの各自自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

- 車体の清掃について
- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。

車体の開きかた

- 車体の開閉や、キャリーの合体操作をするときは、そばに人(特に小さいお子さま)やペットを近づけずに行ってください。指や手などをはさんだりするおそれがあります。
- 使用する前に、開閉ロックがかかっていることを必ず確認してください。急に折りたたまれるおそれがあります。
- ロックされている
 - ロックされていない
- 開閉ロックが下がってすき間がない
- 開閉ロックが上がってすき間がある
- 手元ロックスライダーを必ずロックして使用してください。無意識に折りたたみレバーを握ったときなど、急に折りたたまれるおそれがあります。

1. 自動フックを引き上げてはすす。
2. 開閉レバーを握りながら、ハンドル中央部分を下方向に回転させ、ペットカートを開く。

3. 開閉レバーを握りながら、ハンドルグリップを持ち上げペットカートを完全に開く。
4. 手元ロックスライダーを矢印の方向にロックする。

- 手元部の握りかたによって、操作が楽になることがあります。始めの数は「順手」「逆手」の両方で操作を行って、操作しやすい握りかたを選んでください。

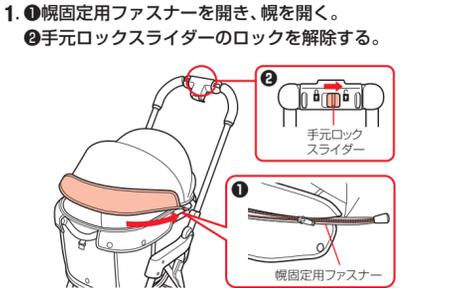
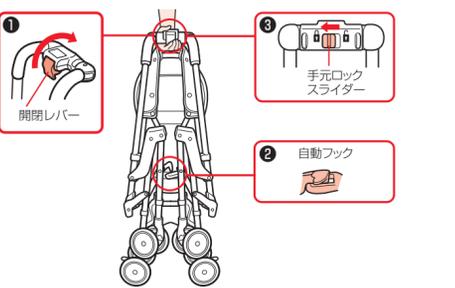
車体を持ち上げた状態で、折りたたみレバーを握りロックを解除すると、破損のおそれがあります。

車体の折りたたみかた

- 何かに引っかかっていたり、はさま込まれている感じがかった場合には、一度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 折りたたむときは、買い物カゴに何も入っていないことを確認してください。ペットカートの破損や荷物のつぶれの原因となります。

1. 開閉レバーを握りながら、後輪を支点にして、前輪を浮かし、矢印方向に倒し、2面折りにする。

2. 開閉レバーを握りながら、ハンドル中央部分を上方向に回転させ、3面折りにする。
3. 自動フックがかかっていることを確認する。
4. 手元ロックスライダーをロックする。



2面折りの状態では、ペットカートを自立させることができません。自立させる場合には、3面折りにしてください。

タイヤ(前輪・後輪)の取り付けかた・取りはずしかた

- 車輪には前・後・右・左があります。梱包時、後輪のみはずしています。各車輪の左右は「各部のなまえ」をご参照ください。
- 取り付け・取りはずしは車体を開いた状態で行ってください。

警告

- 車輪の取り付けは、そばに人(特に小さいお子さま)やペットを近づけずに行ってください。
- 全車輪の取り付けが確実に終わるまで、ペットを乗せしないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。
- 車輪を取りはずすときは、ペットカートからペットや荷物をおろし、安全な場所で行ってください。ペットカートが転倒したり、ペットや荷物が落ちるおそれがあります。
- 車輪がスムーズに回転しない場合やキャスターから異音が出る場合は、異物がはさまっている可能性があります。車輪を取りはずし、砂や石などがはさまっていないことを確認してください。

注意

- 車輪取付部は、ストッパーの機能や車輪の回転に関わる重要な部分です。ぶつけるなど乱暴に扱ったり、ゴミや異物を入れたりしないでください。
- 取り付けや取りはずしの際に、手や指をケガしないように注意してください。
- 車輪の取り付けを行うときは、必ず車輪の左右を確認して行ってください。取り付けを間違えると、ペットカートが破損するおそれがあります。また、ペットが落ちるおそれがあります。
- 車輪やその他の部品をはずした状態で保管しないでください。

取り付けかた

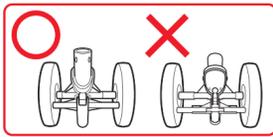
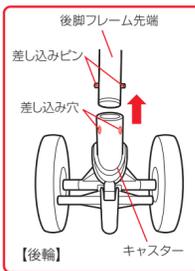
1. 車体を右図のように開いた状態にする。
2. キャスターの向きと車輪の左・右を確認して取り付け。
3. 後脚フレーム先端のピンを押して、キャスターの差し込み穴をピンにあわせ、「カチッ」と音がするまで、それぞれ差し込む。
4. 差し込み後、2~3回引っぱり車輪が抜けないことを確認する。

取りはずしかた

1. 車体を開いた状態にする。
2. 細い棒で同時にピンを押して、車輪をはずす。

ここでは「後輪の取り付けかた・はずしかた」を説明していますが、前輪をはずした場合は、「後輪の取り付けかた・はずしかた」と同様です。

※車輪には右・左があります。各部品の右・左は車体前方から見たときの方向で区別してください。



警告

車輪の左右を間違えて取り付けてしまい、ピンがフレームの中に入ってしまった場合は、細い棒などでフレーム内部のピンを元の位置に戻してください。



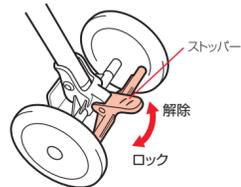
ストッパーの使いかた

ペットカートが停止しているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。路面状態や使用状況により、車輪が浮く場合がありますが、使用上問題ありません。

- 警告**
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
 - ペットを乗せたままペットカートから離れないでください。また、ストッパーは左右ともかけてください。ペットカートが動き出したり、転倒するおそれがあります。

- 注意**
- 空車であっても、ペットカートから離れるときは、必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。ストッパーのロックが不完全な場合、動き出すことがあります。

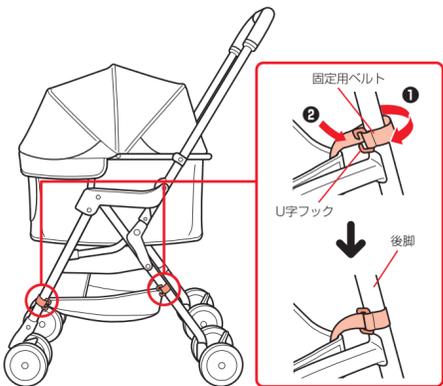
1. 左右後車輪のストッパーを押し下げてロックする。
 2. ペットカートを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。
- ロックを解除するときは、ストッパーを押し上げる。



買い物カゴの取り付けかた

- 注意**
- 3kg以上の荷物はのせしないでください。破損の原因となります。
 - 車体を折りたたむときは、荷物を取り出してください。車体の破損や荷物のつぶれの原因となります。

1. カゴ前後左右の固定用ベルトを、サイドフレームまたは後脚にベルトを巻きつけ、
 2. U字フックにはさみ込んで取り付ける。
- 取り付け後、しっかりと固定されているか、引っぱって確認する。

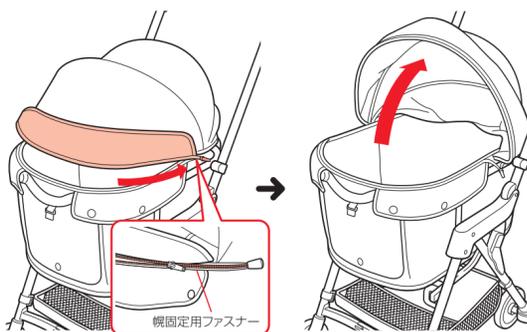


幌の使いかた

使いかた

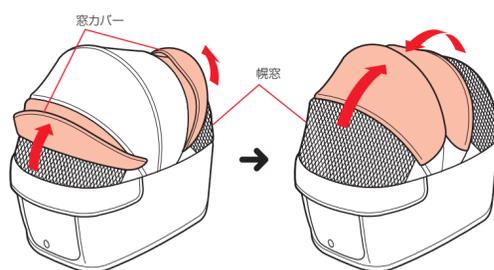
- 開くとき：幌固定用ファスナーを開き、幌を開く。
ファスナーは最後まで開いてください。
- 閉じるとき：幌を閉じて、幌固定用ファスナーを閉じる。

- 注意**
- 電車の中で利用する際、幌を閉じてください。またファスナーは最後まで閉じていることを確認してください。



幌窓の使いかた

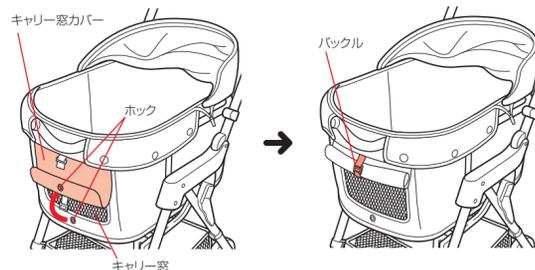
窓カバーをめくり上げ、幌窓を開ける。
窓カバー、幌窓は前後2カ所備えています。



キャリア窓の使いかた

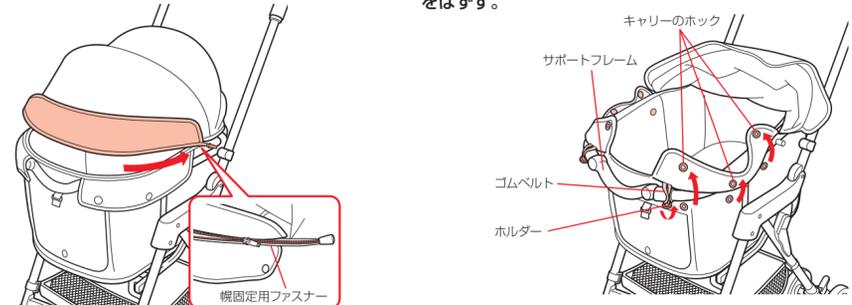
開くとき：キャリア窓カバーをとめているホックをはずし、図のようにまとめバックルでとめる。

閉じるとき：バックルをはずし、キャリア窓カバーをホックでとめる。



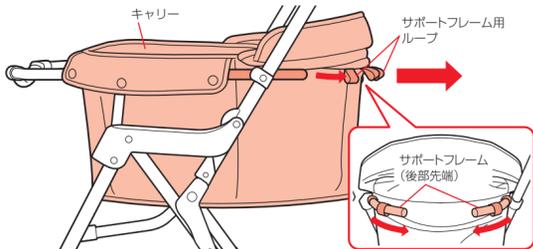
キャリアの取りはずしかた

1. 幌固定用ファスナーを開き、幌を開く。
2. キャリアのゴムベルト先端のループ(2カ所)とホック(6カ所)をはずす。



3. サポートフレーム後部先端をサポートフレーム用ループ(4カ所)から引き抜き、キャリアを取りはずす。

- 警告**
- キャリアを取りはずすときは、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

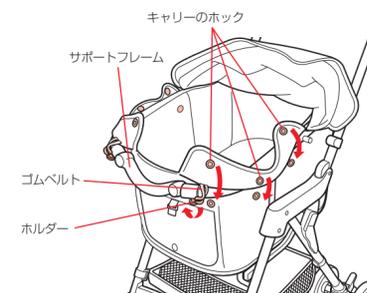
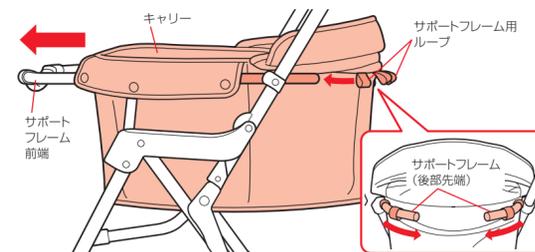


キャリアの車体への取り付けかた

1. サポートフレーム用ループ(4カ所)にサポートフレームの後部先端を通して、キャリアをサポートフレーム前端まで引き入れる。

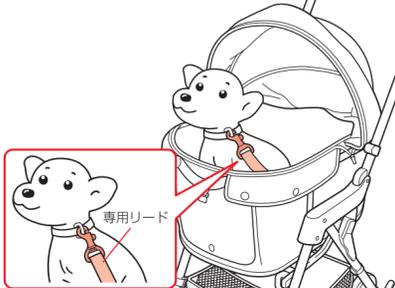
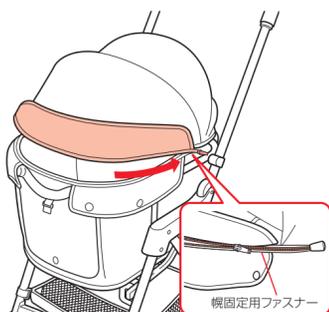
- 警告**
- キャリアを取りはずすときは、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

2. キャリアのゴムベルト先端のループ(2カ所)をホルダーにかけて、ホック(6カ所)をサポートフレームに巻きつけるようにしてとめる。



ペットの乗せかた

1. 幌固定用ファスナーを開き、幌を開く。
2. ペットを乗せて、専用リードにつなぐ。
3. ペットの上半身がキャリアからはみ出さない程度に専用リードの長さを調節する。



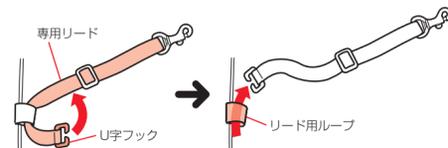
- 警告**
- 使用するときは、必ず専用リードを使用してください。また、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。ペットが落下するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - ペットの乗せおろしの際は、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 1年を通して、晴天日中のときは、キャリア内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。

- 注意**
- 専用リードの長さは、必ず調節してください。

専用リードの取りはずしかた・取り付けかた

取りはずしかた

U字フックをはずし、専用リードをキャリア底面のリード用ループから引き抜く。



取り付けかた

キャリア底面のリード用ループに専用リードを通し、U字フックを取り付けて固定する。

